

会計名		銀座A B地区整備事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	市街地整備課		
款	項					目	担当係	再開関係	
8	4					8			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	市街地・住環境						
		施策の内容	住環境の充実						
	目的	中心市街地としてふさわしい土地の高度有効利用の推進を図るため、民間活力を活用した都市基盤の再生及び魅力ある土地利用を推進する。		主たる内容	○定期借地制度による民間活力を活用した施設整備 ○民間事業者が行う優良建築物等に対する補助 ○道路占用物件の移設補償				
	位置づけ	関連計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画						
			根拠法令	刈谷市優良建築物等整備事業補助金交付要綱					
		対象者	事業者	事業期間	平成26年度～平成31年度				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 事業者との基本協定締結 事業計画書策定 		<ul style="list-style-type: none"> 用地測量、登記事務の実施 調査設計に対する補助 道路占用物件の移設補償 土地賃貸借契約の締結 		<ul style="list-style-type: none"> 調査設計、土地整備、建築工事（共同施設等）に対する補助 		<ul style="list-style-type: none"> 調査設計、建築工事（共同施設等）に対する補助 	
成果		・適正に補助金を交付し、建築工事を順調に進捗させることができた。							
課題		・事業計画の変更の際し、事業者との調整に時間を要した。							
成果指標		指標名称（単位）		実績値			目標値		
成果指標	事業進捗率（％）		27年度	28年度	29年度	30年度	32年度		
成果指標	当地区における低未利用地の割合（％）		44.0	44.0	44.0	44.0	2.0		
他市との比較検証	・西三河における市有地活用事業の実績地区数（実施中含む）（平成30年4月1日現在） 岡崎市：2地区 安城市：1地区 西尾市：1地区								
C 事業コスト 建設事業	単位：千円	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳			
	事業費 ①	44,684	147,380	116,417	191,200	合計	116,416,800 円		
	財源	特定財源	0	47,700	89,218	155,400	負担金、補助及び交付金	100,800,000 円	
		一般財源	44,684	99,680	27,199	35,800	補償、補填及び賠償金	15,616,800 円	
		職員人件費 ②	5,092	4,689	2,869	2,886			
		総事業費（①+②）	49,776	152,069	119,286	194,086			
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称				
	29年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金（国費）、市街地再開発事業等補助金（県費）、土地貸付収入				
	31年度以降の事業費見込		0						

会計名			銀座AB地区整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	市街地整備課
款	項	目		担当係	再開発係
8	4	8			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	土地の有効・高度利用及び中心市街地活性化に寄与する施設整備は、市民ニーズが高く、市民生活上においても必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	民間活力を活用することで、より効果的かつ効果的に市が目指すべきまちづくりを実現することができる
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	民間事業者が行う施設整備に対して補助することで、総合計画、都市計画マスタープランに位置付けられた本市の目指すべき都市構造を実現することができる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	本市の目指すべきまちづくりの方向性に合致した事業計画を検討することは施策への貢献度が高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・本市が目指す将来のまちづくりの方向性を見据え、中心市街地として相応しい土地の有効・高度利用を図るため、民間活力を活用した都市基盤の再生及び魅力あるまちづくりを推進する。					

会計名			刈谷駅北地区整備事業				担当部	都市政策部			
一般会計							担当課	市街地整備課			
款	項	目					担当係	再開発係			
8	4	8									
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境								
		基本施策	市街地・住環境								
		施策の内容	住環境の充実								
	目的	市有地を活用し、商業施設や住宅、観光案内所等が複合した施設整備をすることにより、市の玄関口として多彩な駅前機能の充実を図り、活気と賑わいの創出、まちなか居住の推進、定住人口の増加を図る。			主たる内容	○定期借地制度による民間活力を活用した施設整備 ○民間事業者が行う優良建築物等に対する補助					
	位置づけ	関連計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画								
			根拠法令	刈谷市優良建築物等整備事業補助金交付要綱							
		対象者	事業者		事業期間	平成28年度～平成32年度					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画			
				<ul style="list-style-type: none"> 権利者合意形成 事業計画書策定 		<ul style="list-style-type: none"> 調査設計、土地整備に対する補助 		<ul style="list-style-type: none"> 調査設計、土地整備、建築工事（共同施設）に対する補助 土地賃貸借契約の締結 			
成果		<ul style="list-style-type: none"> 適正に補助金を送付し、遅滞なく計画的に事業を進捗させることができた。 事業者と等価交換契約を締結したことで、事業実現に向けて大きく前進した。 									
課題		<ul style="list-style-type: none"> 事業区域周辺他工事との調整に時間を要した。 									
指標名称（単位）		実績値			目標値						
		27年度	28年度	29年度	30年度	32年度					
成果指標	事業進捗率（%）		0.0	9.3	23.3	100					
成果指標	当地区における低未利用地の割合（%）	49.3	49.3	49.3	49.3	0.0					
他市との比較検証	・西三河における市有地活用事業の実績地区数（実施中含む）（平成30年4月1日現在） 岡崎市：2地区 安城市：1地区 西尾市：1地区										
C 事業コスト 建設事業	単位：千円	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳					
	事業費①	0	0	79,600	123,200	合計 79,600,000円					
	財源	特定財源	0	0	59,700	92,400	負担金、補助及び交付金 79,600,000円				
		一般財源	0	0	19,900	30,800					
	職員人件費②	0	0	4,653	2,886						
	総事業費（①+②）	0	0	84,253	126,086						
	建設事業	全体事業費（単位：千円）	0		29年度特定財源名称						
29年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金（国費）、市街地再開発事業等補助金（県費）							
31年度以降の事業費見込		0									

会計名			刈谷駅北地区整備事業	担当部	都市政策部
一般会計				担当課	市街地整備課
款	項	目		担当係	再開発係
8	4	8			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	土地の有効・高度利用及び中心市街地活性化に寄与する施設整備は、市民ニーズが高く、市民生活上においても必要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	民間活力を活用することで、より効率的かつ効果的に市が目指すべきまちづくりを実現することができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	民間事業者が行う施設整備に対して補助することで、総合計画、都市計画マスタープランに位置付けられた本市の目指すべき都市構造を実現することができる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	本市の目指すべきまちづくりの方向性に合致した事業計画を検討することは施策への貢献度が高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
・本市が目指す将来のまちづくりの方向性を見据え、中心市街地として相応しい土地の有効・高度利用を図るため、民間活力を活用した都市基盤の再生及び魅力あるまちづくりを推進する。					

会計名 一般会計		刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計繰				担当部	都市政策部		
款	項	目	出事業				担当課	市街地整備課	
8	4	2					担当係	区画整理業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	市街地・住環境						
		施策の内容	市街地の整備・改善						
	目的	当該土地区画整理事業費を確保し、土地区画整理事業の施行を図る。				主たる内容	一般会計から土地区画整理事業会計へ事業費の一部を繰り出す。		
	位置づけ	関連計画	西三河都市計画						
			根拠法令	土地区画整理法					
		対象者	当該土地区画整理事業地区内地権者			事業期間	昭和61年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計への繰り出し		・刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計への繰り出し		・刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計への繰り出し		・刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計への繰り出し	
成果		必要な経費を繰り出し、土地区画整理事業の進捗を図った。							
課題		地権者との交渉難航による土地区画整理事業の長期化が懸念される。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
活動指標		繰り出し実績（対予算比率%）			100	100	75.3	100	100
成果指標		土地区画整理事業の進捗（面的整備率%）			95.7	95.8	95.9	96.3	97.6
他市との比較検証		土地区画整理事業は事業ごとに条件が異なるため、他市との比較はしていない。							
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費①		247,882	267,118	172,500	50,000	合計	172,500,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	繰出金	172,500,000円	
		一般財源	247,882	267,118	172,500	50,000			
	職員人件費②		94	94	93	94			
	総事業費（①+②）		247,976	267,212	172,593	50,094			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計		刈谷野田北部土地区画整理事業会計繰出事業				担当部	都市政策部		
款	項	目					担当課	市街地整備課	
8	4	2					担当係	区画整理業務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	市街地・住環境						
		施策の内容	市街地の整備・改善						
	目的	当該土地区画整理事業費を確保し、土地区画整理事業の施行を図る。				主たる内容	一般会計から土地区画整理事業会計へ事業費の一部を繰り出す。		
	位置づけ	関連計画	西三河都市計画						
			根拠法令	土地区画整理法					
		対象者	当該土地区画整理事業地区内地権者			事業期間	平成12年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		・刈谷野田北部土地区画整理事業会計への繰り出し		・刈谷野田北部土地区画整理事業会計への繰り出し		・刈谷野田北部土地区画整理事業会計への繰り出し		・刈谷野田北部土地区画整理事業会計への繰り出し	
成果		必要な経費を繰り出し、土地区画整理事業の進捗を図った。							
課題		地権者との交渉難航による土地区画整理事業の長期化が懸念される。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
活動指標	繰り出し実績（対予算比率%）			100	100	100	100	100	
成果指標	土地区画整理事業の進捗（面的整備率%）			93.6	94.3	95.1	95.1	95.3	
他市との比較検証	土地区画整理事業は事業ごとに条件が異なるため、他市との比較はしていない。								
C 事業コスト	単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳		
	事業費①		99,919	35,190	9,471	10,000	合計	9,471,000円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	繰出金	9,471,000円	
		一般財源	99,919	35,190	9,471	10,000			
	職員人件費②		94	94	93	94			
	総事業費（①+②）		100,013	35,284	9,564	10,094			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							

会計名		市街地開発基本構想策定事業				担当部	都市政策部		
一般会計						担当課	市街地整備課		
款	項					目	担当係	再開発係	
8	4					8			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	市街地・住環境						
		施策の内容	市街地の整備・改善						
	目的	刈谷市駅周辺における将来的なまちづくりの基本構想を示すことで、再開発事業等の実現に向けた地区関係者の機運の醸成を図り、まちなか居住の積極的な促進や機能的で利便性の高い拠点形成を図る。			主たる内容	○駅前広場等の再整備計画の検討			
	位置づけ	関連計画	都市計画マスタープラン、立地適正化計画						
		根拠法令							
		対象者	市民（刈谷市駅前地区）		事業期間	平成29年度～平成29年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	27年度実績		28年度実績		29年度実績		30年度計画	
		_____		_____		・駅前広場等の再整備計画の検討 ・関係機関等との協議		_____	
成果		・市街地再開発事業の実施に向けた公共施設計画案を作成することができた。							
課題		・関係機関等との協議に時間を要した。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				27年度	28年度	29年度	30年度	32年度	
成果指標		公共施設計画案の作成状況（％）					100.0		
活動指標		権利者による準備組合への加入率（％）					82.1		
他市との比較検証		・愛知県内における市街地再開発事業の実施中地区数 平成30年4月1日現在 名古屋市：2地区 豊橋市：1地区 知立市：1地区 春日井市：1地区 豊田市：1地区							
C 事業コスト		単位：千円		27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）	29年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	3,942	0	合計	3,942,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	3,942,000 円	
		一般財源	0	0	3,942	0			
	職員人件費 ②		0	0	3,877	0			
	総事業費（①+②）		0	0	7,819	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		29年度特定財源名称			
29年度までの累積事業費		0							
31年度以降の事業費見込		0							